

アドバイザー会議におけるこれまでの意見等の要旨

- 避難困難地域の設定、車避難への対応については、住民が納得出来るよう、シミュレーションを行い、効果検証をすべきである。シミュレーションの設定条件は本会議で議論すればよい。
- 避難行動要支援者の避難を支援する際は、浸水域の外から浸水域の中に向かって救助に行かないことが大原則。その上で、個別避難計画の策定について、1つ1つ事例を検証し、できること、できないことを示していくことが必要である。
- 津波避難において、市として、自助の責任をどう設定するか、「自助、共助、公助」の役割分担をどう設定するか、今後議論を深めるべきである。